平成28年度 指定			管理者的	施設管理	評価シート	部 教育委員会	教育委員会事務局 課 児童保育課(放課後対策担当)					
	施設名称	尔	[38]	東京都台	東区立玉姫児童館							
指	定管理者の名	さい さいこう とう	社会福祉	:法人台東	区社会福祉事業団	指定期	間 H27.4.1	~ H32.3.31				
1 .	指定管理者(の概要										
(1)	業務内容		台東区の児童及び高齢者福祉の充実による区民福祉の向上を図るため、児童館や高齢者 福祉施設の管理・運営を行なう。									
(2)類似施設の 管理実績			児童館 8 館、 1 6 こどもクラブ									
(3)経営状況			(27年度決算ベース) [社会福祉事業会計] 収入2,816,804,521円, 支出2,832,987,406円,収支差額-16,182,885円									
2 .	施設の概要											
(1)所在地			台東区清	JII 2 - 2	2 - 13 (仮移	3転先)清川2-2	4 - 9					
(2)設置目的			児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。									
(3)利用者						できたる対象とす	-					
(4)開館日・時間			月曜日から土曜日:午前9時30分~午後6時、日曜日(第二日曜日を除く):午前9時30分~午後6時一部開放。 休館日 年末年始、祝祭日(5月5日は開放) (3/26~移転)									
(5)	(5)規模		R C 7 階建 都営住宅 1 階 事務室・遊戯室・図書室・集会室兼図工室等 玉姫保育園・玉姫こどもクラブ併設									
(6)	人員体制	ŕ	常勤職員2名、短時間職員3名、アルバイト等5名									
3.事業(サービス提供)の概要												
3.	事業(サー	ビス提	供)の概	发								
	事業(サー		児童の 健全な	福祉を目	して児童の集団的	記童館の利用を通し 可及び個別指導を行						
(1)		ì	児童の 健全な 達成のた	福祉を目:遊びを通	して児童の集団的 な事業							
(1)	委託事業	j	児童の 健全な 達成のた	福祉を目 遊びを通 めに必要	して児童の集団的 な事業							
(1)	委託事業 自主事業	j	児童の 健全な 達成のた	福祉を目遊びを通めに必要は行って	して児童の集団的 な事業							
(1)	委託事業 自主事業	j	児童の 健全な 達成のた 自主事業 23年	福祉を目遊びを通めに必要は行って	して児童の集団的 な事業 いない。	及び個別指導を行	すなうこと その作	也、児童館の目的				
(1) (2) 4。	委託事業 自主事業 予算決算のi	推移	児童の 健全な 達成のた 自主事業 23年	福祉を目遊びを通めに必要は行って	i して児童の集団的 i な事業 i いない。 24年度	可及び個別指導を行 2 5年度	がなうこと その(f 26年度	也、児童館の目的 2 7年度				
(1) (2) 4	委託事業 自主事業 予算決算のi 委託料	推移	児童の 健全な 達成のた 自主事業 23年 31,7	福祉を目 遊びを通 めに必要 は行って F度 736,000 0	iして児童の集団的 な事業 いない。 24年度 34,259,000 0	D及び個別指導を行 25年度 32,576,000 0 0	ですること その何 26年度 35,165,000 0	也、児童館の目的 27年度 35,035,000 0 0				
(1) (2) 4。	委託事業 自主事業 予算決算の対 委託料 利用料金収力 その他収入 管理経費	推移	児童の 健全な 達成のた 自主事業 23年 31,7	福祉を目遊びを通めに必要 は行って F度 736,000	iして児童の集団的 な事業 いない。 24年度 34,259,000 0	D及び個別指導を行 25年度 32,576,000 0	でなうこと その何 26年度 35,165,000 0	也、児童館の目的 27年度 35,035,000 0				
(1) (2) 4。	委託事業 自主事業 予算決算の打 委託料 利用料金収力 その他収入 管理経費 委託料	推移 入	児童の 健全なた 自主事業 23年 31,7	福祉を目 遊びを通 めに必要 は行って F度 736,000 0	iして児童の集団的 な事業 いない。 24年度 34,259,000 0	D及び個別指導を行 25年度 32,576,000 0 0	ですること その何 26年度 35,165,000 0	也、児童館の目的 27年度 35,035,000 0 0				
(1) (2) 4. 予算	委託事業 自主事業 予算決算の対 委託料 利用料金収力 管理経費 委託料 利用料金収力	推移 入	児童の 健全なた 自主事業 31,7 31,7	福祉を目遊びを通めに必要 は行って F度 736,000 0 736,000 123,473	iして児童の集団的 な事業 いない。 24年度 34,259,000 0 34,259,000	25年度 32,576,000 0 32,576,000 32,576,000 33,669,282 0	でなうこと その何 26年度 35,165,000 0 35,165,000	也、児童館の目的 27年度 35,035,000 0 35,035,000				
(1) (2) 4。	委託事業 自主事業 予算決算の記 委託料 和用料金収力 管理経費 委託料 利用料金収力 その他収入	推移 入	児童の 健全なた 自主事業 23年 31,7 35,1	福祉を目遊びを通めに必要 は行って F度 736,000 0 736,000 23,473 0	iして児童の集団的 な事業 にいない。 24年度 34,259,000 0 34,259,000 34,945,870 0	25年度 32,576,000 0 32,576,000 33,669,282 0 324,241	26年度 35,165,000 0 35,165,000 32,522,253 0 0	也、児童館の目的 27年度 35,035,000 0 35,035,000 33,527,844 0 0				
(1) (2) 4. 予算	委託事業 自主事業 予算決算の対 委託料 利用料金収力 管理経費 委託料 利用料金収力 で理経費 での他収入 で理経費	推移 入	児童の 健全なた 自主事業 23年 31,7 35,1	福祉を目遊びを通めに必要 は行って F度 736,000 0 0 736,000 123,473 0 200,000	はして児童の集団的 な事業 いない。 24年度 34,259,000 0 34,259,000 34,945,870 0 0 34,945,870	25年度 32,576,000 0 32,576,000 33,669,282 0 324,241 33,993,523	26年度 35,165,000 0 35,165,000 32,522,253 0 0 32,522,253	也、児童館の目的 27年度 35,035,000 0 35,035,000 33,527,844 0 0 33,527,844				
(1) (2) 4	委託事業 自主事業 予算決算の記 委託料金収力 管理経費 その他収入 管理経費 収支	推移入	児童の 健全なた 自主事業 23年 31,7 35,1	福祉を目遊びを通めに必要 は行って F度 736,000 0 736,000 23,473 0 200,000 323,473 0	iして児童の集団的 な事業 にいない。 24年度 34,259,000 0 34,259,000 34,945,870 0	25年度 32,576,000 0 32,576,000 33,669,282 0 324,241	26年度 35,165,000 0 35,165,000 32,522,253 0 0	也、児童館の目的 27年度 35,035,000 0 35,035,000 33,527,844 0 0				
(1) (2) 4	委託事業 自主事業 予算決算の対 委託料 利用料金収力 管理経費 利用料金収力 で理経費 収支 施設の稼働	推移 入 入	児童のな 建成のた 自主事業 31,7 35,1 (活動指	福祉を目遊びを通要には行って F度 736,000 0 736,000 123,473 0 200,000 323,473 0	はして児童の集団的 な事業 いない。 24年度 34,259,000 0 34,259,000 34,945,870 0 0 34,945,870 0	25年度 32,576,000 0 32,576,000 33,669,282 0 324,241 33,993,523 0	26年度 35,165,000 0 35,165,000 32,522,253 0 0 32,522,253 0	也、児童館の目的 27年度 35,035,000 0 35,035,000 33,527,844 0 0 33,527,844 0				
(1) (2) 4 予算 決算	委託事業 自主事業 予算決算の記 委託料金収力 管理託料金収力 管理経費 収支 施設の稼働。 指標	推移入	児童のな 建成のた 自主事業 31,7 35,1 (活動指	福祉を目遊び必要には行って F度 736,000 0 736,000 23,473 0 200,000 323,473 0 単位	して児童の集団的 な事業 こいない。 24年度 34,259,000 0 34,259,000 34,945,870 0 0 34,945,870 0	25年度 32,576,000 0 32,576,000 33,669,282 0 324,241 33,993,523 0	であってと その何 26年度 35,165,000 0 35,165,000 32,522,253 0 0 32,522,253 0	也、児童館の目的 27年度 35,035,000 0 35,035,000 33,527,844 0 0 33,527,844 0 27年度				
(1) (2) 4 予算 決算	委託事業 自主事業 予算決算の対 委託料 利用料金収力 管理経費 利用料金収力 で理経費 収支 施設の稼働	推移 入 入	児童のな 建成のた 自主事業 31,7 35,1 (活動指	福祉を目遊びを通要には行って F度 736,000 0 736,000 123,473 0 200,000 323,473 0	はして児童の集団的 な事業 いない。 24年度 34,259,000 0 34,259,000 34,945,870 0 0 34,945,870 0	25年度 32,576,000 0 32,576,000 33,669,282 0 324,241 33,993,523 0	26年度 35,165,000 0 35,165,000 32,522,253 0 0 32,522,253 0	也、児童館の目的 27年度 35,035,000 0 35,035,000 33,527,844 0 0 33,527,844 0				
(1) (2) 4 予算 決算	委託事業 自主事業 予算決算の記 委託料金収力 管理託料金収力 管理経費 収支 施設の稼働。 指標	推移 入 入	児童のな 建成のた 自主事業 31,7 35,1 (活動指	福祉を目遊び必要には行って F度 736,000 0 736,000 23,473 0 200,000 323,473 0 単位	して児童の集団的 な事業 こいない。 24年度 34,259,000 0 34,259,000 34,945,870 0 0 34,945,870 0	25年度 32,576,000 0 32,576,000 33,669,282 0 324,241 33,993,523 0	であってと その何 26年度 35,165,000 0 35,165,000 32,522,253 0 0 32,522,253 0	也、児童館の目的 27年度 35,035,000 0 35,035,000 33,527,844 0 0 33,527,844 0 27年度				
(1) (2) 4 予算 決算	委託事業 自主事業 うを利えて管理を利えて管理を利えて管理を利力をでは、 を理解を対してででは、 を理を対しているでは、 を理を対しているでは、 を理をしているでは、 を理をしているでは、 を理をしているでは、 を理をしているでは、 を理をしている。 を理をしているできます。 を理をしているでは、 を理をしているでは、 を理をしているできます。 を理をしているでは、 を理をしているできます。 を理をしているできます。 を理をしているできます。 をはないるでは、 をはないるではない。 をはないるではないるでは、 をはないるではない。 をはないるではないるではない。 をはないるではない。 とはないるではない。 とはないるではないるではない。 とはないるではない。 とはないるではない。 とはないるではない。 とはないるではない。 とはないるではない。 とはないない。 とはないないるではない。 とはないるではない。 とはないるではない。 とはないるではない。 とはないるではないるではない。 とはないるではない。 とはないないない。 とはないないない。 とはないないない。 とはないない。 とはないない。 とはないないない。 とはないないない。 とはないない。 とはないないない。 とはないない。 とはないないない。 とはないない。 とはないないない。 とはないない。 とはないないない。 とはないないないないないない。 とはないないないないないないない。 とはないないない。 とはないないないないないないない。 とはないないない。 とはないないないないないないないないないない。 とはないないないない。 とはないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	推移 入 入	児童のな 建成のた 自主事業 31,7 35,1 (活動指	福祉を目遊び必要には行って F度 736,000 0 736,000 23,473 0 200,000 323,473 0 単位	して児童の集団的 な事業 こいない。 24年度 34,259,000 0 34,259,000 34,945,870 0 0 34,945,870 0	25年度 32,576,000 0 32,576,000 33,669,282 0 324,241 33,993,523 0	であってと その何 26年度 35,165,000 0 35,165,000 32,522,253 0 0 32,522,253 0	也、児童館の目的 27年度 35,035,000 0 35,035,000 33,527,844 0 0 33,527,844 0 27年度				
(1) (2) 4	委託事業 自主事業 うを利えて管理を利えて管理を利えて管理を利力をでは、 を理解を対してででは、 を理を対しているでは、 を理を対しているでは、 を理をしているでは、 を理をしているでは、 を理をしているでは、 を理をしているでは、 を理をしている。 を理をしているできます。 を理をしているでは、 を理をしているでは、 を理をしているできます。 を理をしているでは、 を理をしているできます。 を理をしているできます。 を理をしているできます。 をはないるでは、 をはないるではない。 をはないるではないるでは、 をはないるではない。 をはないるではないるではない。 をはないるではない。 とはないるではない。 とはないるではないるではない。 とはないるではない。 とはないるではない。 とはないるではない。 とはないるではない。 とはないるではない。 とはないない。 とはないないるではない。 とはないるではない。 とはないるではない。 とはないるではない。 とはないるではないるではない。 とはないるではない。 とはないないない。 とはないないない。 とはないないない。 とはないない。 とはないない。 とはないないない。 とはないないない。 とはないない。 とはないないない。 とはないない。 とはないないない。 とはないない。 とはないないない。 とはないない。 とはないないない。 とはないないないないないない。 とはないないないないないないない。 とはないないない。 とはないないないないないないない。 とはないないない。 とはないないないないないないないないないない。 とはないないないない。 とはないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	推移 入	児童のな 建成のた 自主事業 31,7 35,1 (活動指	福祉を目遊び必要は行って F度 736,000 0 736,000 123,473 0 200,000 323,473 0 単位 日	iして児童の集団的 な事業 こいない。 24年度 34,259,000 0 34,259,000 34,945,870 0 0 34,945,870 0	25年度 32,576,000 0 32,576,000 33,669,282 0 324,241 33,993,523 0 25年度 333	26年度 35,165,000 0 35,165,000 32,522,253 0 0 32,522,253 0 26年度 334	世、児童館の目的 27年度 35,035,000 0 35,035,000 33,527,844 0 27年度 329				

7. 平成27年度評価結果に対する現在までの取組み

中高生の利用が多く、異年齢の交流が見られ、中高生をリーダーとして育成する機会を整えてきた。 仮施設での遊びの制限を、遊びの充実、遊具の補充などによる準備を行った。 地域の公園活動の中で児童館の P R を積極的に行った。

8.評価項目	3:協定等の水準を	上回っている。		0:協定等の水準を下回っている。						
	2:協定等の水準ど			- : 評価対象外項目。						
	1:おおむね協定等の水準だが課題がある。									
評価の観点		評	価	項目						
	(a)施設の目的達	戈	[2]	(f)開館時間等の遵守	[2]					
(1)事業の運営	(b)サービス水準		[2]	(g)自主事業の成果	[-]					
平均 [2.0]	(c)職員配置		[2]	(h)個人情報保護	[2]					
	(d)職員研修		[2]	(i)緊急時対応	[2]					
	(e)案内・接遇		[2]	(j)警備・防犯体制	[2]					
	(a)建物保守・設 ^を	備機器点検	[2]	(e)危険箇所等の確認	[2]					
(2)施設の維持管理	(b)備品の管理		[2]	(f)管理記録の作成・保存	[2]					
平均 [2.0]	(c)清掃・衛生管	理	[2]	(g)業務委託の事前承認	[2]					
	(d)施設の修繕		[2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮	[2]					
(3)利用者の満足度	(a)利用者・第三:	者機関の評価	[2]	(d)利用しやすい環境整備	[2]					
平均 [1.8]	(b)苦情・要望へ	の対応と報告	[2]	(e)関係団体・地域との関わり	[2]					
	(c)利用者数等の									
(4)収入支出	(a)適正な予算執	行	[2]	(c)収支計画の達成	[2]					
平均 [2.0]	(b)管理経費の効	率化	[2]	(d)利用料等の徴収・管理	[2]					
	S (水準以上) : 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (適正) : 協定等の水準を満たす管理が行われている。 B (一部課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 C (課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。 D (水準未満) : 協定等の水準を満たしていない。									
評価の観点	評 価		説	明						
(1)事業の運営	А	A 高校生や高校に通わない児童の将来や進路についての相談など遊び 提供の他に児童の健全育成を担っている。								
		廊下の装飾を工夫することで、走らないようにし、怪我の未然防止に 努めた。また、トイレの壁面装飾により明るい雰囲気を作った。								
(3)利用者の満足度	В			3異年齢交流など、様々な利用者増の 皆数には至らなかった。	D取組み					
(4)収入支出	А	ネ・省資源・環境	配慮に即	うちわの貸し出しを行い、積極的に 双り組んだ。みどりのカーテンやミミ 竟への意識を高めた。	ニ省エ ミズのコ					
10.総合評価	0 . 総合評価									
		中草生の利田が増	4 = EP /	工物立次を汲みて活動を行っている	1741-					

要努力

中高生の利用が増え、異年齢交流を深める活動を行っている。ほかに も進路相談など、利用する児童に寄り添った支援を実施したが、目標 の利用者数には至らなかった。様々な問題を抱える児童については各 方面と連携を図り、居場所づくりと見守りを強化していく。

11. 平成28年度評価結果に対する今後の対応

- ・仮施設での活動の制限があるが、遊びのバリエーションを増やし、利用促進に努める。
- ・様々な問題を抱えている児童について、学校、関係機関、警察等と密な連携を図り、居場所づく りと見守りを強化していく。
- ・中高生が談話できるスペースとして、玄関や廊下、遊戯室などにカフェスペースやベンチを配置 する。